



2022年10月13日

各 位

会社名 株式会社井筒屋
代表者名 代表取締役 影山 英雄
(コード番号8260 東、福)
問合せ先 経営企画部 大森 俊介
TEL(093)522-3431

連結業績予想の修正に関するお知らせ

2022年4月13日に公表いたしました2023年2月期(2022年3月1日～2023年2月28日)連結業績予想の修正に関しまして、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2023年2月期連結業績予想(2022年3月1日～2023年2月28日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	22,800	900	700	600	52円37銭
今回修正予想(B)	23,300	1,200	1,100	1,200	104円74銭
増減額(B-A)	500	300	400	600	-
増減率	2.2	33.3	57.1	100.0	-
(ご参考)前期通期実績 (2022年2月期)	53,144	1,007	1,047	1,171	102円21銭

(注)当第1四半期連結会計期間の期首より、「収益認識に関する会計基準」等を適用しております。

なお、当該基準等を適用しなかった場合の売上高は53,800百万円(対前年同期比101.2%)を予想しております。

また、当連結会計年度より、表示方法の変更を行ったため、前期実績値の営業利益は、当該表示方法の変更を反映した組替え後の数値を記載しております。

2. 業績予想の修正理由

2023年2月期第2四半期の業績は、まん延防止等重点措置の適用等、新型コロナウイルス感染症の影響が大きかった前年の反動もあり、特選ブランド等の高額品や化粧品、食品が好調に推移、加えて行動制限の緩和により、帰省や旅行に伴う衣料品等の消費も徐々に回復傾向がみられ、前期実績を上回る結果となりました。

2023年2月期連結業績予想につきましては、引き続き、効果的な販売促進と宣伝費を中心とした効率的な経費の運用により、売上高、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、前回予想値を上回る見込みであります。

なお、今回の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による再度の緊急事態宣言等の大規模な社会的制限については想定いたしておりません。今後、更なる感染症拡大やそれに伴う消費動向変化等により、当予想は変動する可能性があります。今後の業績動向を踏まえ、開示すべき重要な事項が発生した場合には、速やかに業績への影響を開示いたします。

(業績予想に関する注意事項)

上記の予想は本資料の発生日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上